

第3回 秋田市バリアフリー協議会 議事録

日 時：平成23年4月28日（木） 14時00分～14時40分

場 所：秋田市市役所2F 正庁

委員の定数：19人

出席委員：17人（うち3名の代理出席）

1. 開会

2. 報告

(1) 前回協議会での意見と対応（資料1）

(2) 前回協議会議事録（資料2）

（委員の了承）

3. 議事

(1) 秋田市バリアフリー基本構想（素案）に対する意見募集の結果
について（資料2-1）

(2) 秋田市バリアフリー基本構想（原案）について（資料2-2）

| | |
|-------|--|
| A 委 員 | <p>46ページの「3 関連事業等」の中に「移動支援事業」とあるが、この中身について教えていただきたい。</p> <p>私は先日の大震災の後、仕事で被災地に行っていた。現地では、救急車の要請があっても、その要請が多すぎるため断られ、救急車で対応しきれない要請は、我々のような民間業者等で対応を求められた。</p> <p>一概に移動支援と言っても、いろいろなパターンがあるので、具体的に市の方でどのように考えているのか伺いたい。</p> <p>もう一点は、車いすマークの付いた駐車場は、障がいがある人の駐車スペースであるはずが、とある商業施設では、障がい者に限らず駐車することが出来るようにしているため、障がい者を乗せてきた車の運転手と障がい者マークを付けた運転手が喧嘩になっていた。車いすマーク自体、その辺で安く購入でき、何でもない人（健常者）でもそのマークを付けていることもありうるため、今後「心のバリアフリー」の啓発に向け、市としてどう取り組んでいくのか併せて伺いたい。</p> <p>これは修正になるが、前回議事録の中で、B委員の発言内容が、一部欠如しているように見える。出来るだけこのような事がないように努めていただきたい。</p> |
|-------|--|

| | | |
|-----|-----|--|
| C | 委員 | <p>移動支援に関する有償運送については、福祉保健部で会議を行っていて、その中の委員としてA委員にも入っていただいている。</p> <p>有償運送による移動支援については、他の事業者の関係もあり、なかなかNPO法人が参入できないという話も伺っており、今後そういったところも参入しやすくできるようにし、利用者が利用できる機会が増えるように努めたいということ、昨年度その会議の中でもお話ししている。</p> <p>現在、障がい福祉課では、他都市の有償運送に関する状況等調査を行っており、今年度行う有償運送に関する会議の中で、そういった調査結果も参考にしながら議論を深めていきたいと考えている。</p> |
| 事務局 | 事務局 | <p>「心のバリアフリー」の啓発については、原案の48ページにもあるように、心のバリアフリーに関する教育や、情報提供等の取組を行っていく。</p> <p>議事録はご指摘のとおりであり、後日基本構想と一緒に修正したものを郵送する。</p> |
| D | 委員 | <p>これは確認になるが、26ページの注釈に「旅客施設のうち、利用者数が相当数（概ね5,000人/日以上）…」とあるが、バリアフリー新法の核となる基本方針が今年3月31日に一部改正されており、その中で相当数の人数が3,000人以上になっていることから、この基本構想の中で扱う相当数は、基本方針に沿うようにするのか伺いたい。</p> <p>次に、私共で行っている「心のバリアフリー」の取組について、原案の36ページに掲載いただき感謝する。ただ、この内容をこのページに掲載することがはたして良いのか疑問である。</p> <p>このページは、「第5 重点整備地区」について扱っており、「心のバリアフリー」について掲載するならば、24ページもしくは47ページに掲載するべきではないか。</p> |
| 事務局 | 事務局 | <p>1点目の利用者数については、ご指摘のとおり基本方針が3月31日に一部改正されたことに伴い、5,000人以上から3,000人以上になったことから、利用者数の修正を行う。</p> <p>次に、コラムページの取扱いについては、再考する。</p> |
| A | 委員 | <p>42ページの車いす体験とあるが、これは「車いす体験」なのかそれとも「車いす介助体験」になるのかどちらなのか。</p> |
| E | 委員 | <p>これは、車いすに乗った方の体験もするほか、介助も行うことから、両方あるとご理解いただきたい。</p> |

- | | | |
|---|----|---|
| A | 委員 | <p>一般的に行われている車いす体験を見ると、足を固定しないでやっている。</p> <p>実際、車いすの人は足が動かないので、今後研修を行う際、可能であれば足を固定してやっていただきたい。</p> |
| 会 | 長 | <p>これは、原案の中身に関することではないが、「心のバリアフリー」について写真で具体的に示したり、具体的状況を解説することということも今後必要になるのではないか。</p> <p>そういったことについて、今後協議会の中で啓発に関する事例を集め、紹介しても良いのではないか。</p> |
| A | 委員 | <p>私としては、実際はどうか知ってもらいたい。</p> <p>最近では、介護ヘルパーが非常に少ないので、学校で直ぐに資格を取得した人がその職に就いている。その多くが、車いすの方の介護を行う際、物を扱うように対応している。こういう事がないよう介護する人のレベルを上げていかなければならない。</p> |
| 会 | 長 | <p>その他、ご意見等あるか。</p> <p>(特に意見なし)</p> |
| 会 | 長 | <p>ないようなので、これで本日の議事は終了する。</p> <p>事務局は、本日の委員の皆さんの意見をふまえ、今後の策定作業を進めてもらいたい。</p> |

4. その他

秋田市バリアフリー基本構想の進捗管理に係る評価指標 (例)

5. 閉会